

ディーラーマニュアル

ロード	MTB	トレッキング
シティツーリング/ コンフォートバイク	アーバンスポーツ	E-BIKE

シフティングレバー

RAPIDFIRE Plus
11-speed
SL-RS700

目次

重要なお知らせ	3
安全のために	4
使用工具一覧	7
取付け	9
ハンドルバーへの取付け (ノーマルタイプ)	9
ハンドルバーへの取付け (I-spec II)	10
メンテナンス	12
インナーケーブルの交換	12
シフティングレバーユニットの交換と組立	13

重要なお知らせ

- ディーラーマニュアルは自転車安全整備士、自転車技士など専門知識を有する方を対象としています。専門知識のないユーザーがディーラーマニュアルを参照して、部品を取付けしないでください。記載されている内容に不明な点がある場合は絶対にご自身で作業せず、購入された販売店、または代理店へご相談ください。
- 各製品に付属している取扱説明書も併せてよくお読みください。
- ディーラーマニュアルに書かれていない製品の分解、改造はおこなわないでください。
- 全ての取扱説明書・ディーラーマニュアルはウェブサイト (<http://si.shimano.com>) でご覧いただけます。
- 地域のルールや法律に従って製品をご使用ください。

安全のため、必ずこのディーラーマニュアルをよくお読みの上、正しくご使用ください。

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

危険

「死亡や重傷を負うおそれ大きい内容」です。

警告


「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

安全のために

警告

- 製品を取付ける際は、必ず取扱説明書等に示している指示を守ってください。
その際、シマノ純正部品の使用をお勧めします。ボルトやナット等が緩んだり、破損しますと突然に転倒して重傷を負う場合があります。
また、調整が正しくない場合、不具合が発生し、突然に転倒して重傷を負う場合があります。
-  部品の交換など、メンテナンス作業中は、安全メガネまたはゴーグルを着用し、眼を保護してください。
- ディーラーマニュアルはよくお読みになった後、大切に保管してください。

使用上の注意

以下に記載する事項は必ずお客様にも指導してください

- レバー操作時には必ずクランクを回しながら操作を行ってください。
- 変速操作がスムーズにできなくなった場合には変速機を洗浄し、可動部に注油してください。
- 通常の使用において自然に生じた摩耗および品質の経年劣化は保証いたしません。

自転車への組付け、整備に関する事項

- インナーケーブルとアウターケーシングの摺動部分がグリス潤滑された状態で使用してください。
- 円滑な操作のため、OT-SP41ケーブル、ケーブルガイド (SM-SP17 / SP18) をご使用ください。
- 変速ケーブルには専用グリスを使用しています。プレミアムグリスや他のグリスを使用すると変速機能が低下します。
- アウターケーシングはハンドルを一杯に操舵しても余裕がある長さのものをご使用ください。また、ハンドルを一杯に操舵した時にシフティングレバーがフレームに接触しないことをあわせて確認してください。
- 変速調整ができない場合には、車体の後ろエンドの平行度の確認、ケーブルの洗浄およびグリスアップとアウターケーシングが長すぎたり短すぎたりしていないかを確認してください。

手順の説明を主体としていますので、製品イメージが異なる場合があります。

トルク値換算表




N・mをkgf・cmに換算する際は、以下の表を参照してください。

N・m	kgf・cm	N・m	kgf・cm	N・m	kgf・cm	N・m	kgf・cm
0.1	1	20	200	50	500	80	800
0.2	2	21	210	51	510	81	810
0.3	3	22	220	52	520	82	820
0.4	4	23	230	53	530	83	830
0.5	5	24	240	54	540	84	840
0.6	6	25	250	55	550	85	850
0.7	7	26	260	56	560	86	860
0.8	8	27	270	57	570	87	870
0.9	9	28	280	58	580	88	880
1	10	29	290	59	590	89	890
2	20	30	300	60	600	90	900
3	30	31	310	61	610	91	910
4	40	32	320	62	620	92	920
5	50	33	330	63	630	93	930
6	60	34	340	64	640	94	940
7	70	35	350	65	650	95	950
8	80	36	360	66	660	96	960
9	90	37	370	67	670	97	970
10	100	38	380	68	680	98	980
11	110	39	390	69	690	99	990
12	120	40	400	70	700	100	1,000
13	130	41	410	71	710		
14	140	42	420	72	720		
15	150	43	430	73	730		
16	160	44	440	74	740		
17	170	45	450	75	750		
18	180	46	460	76	760		
19	190	47	470	77	770		
		48	480	78	780		
		49	490	79	790		

使用工具一覽

使用工具一覧

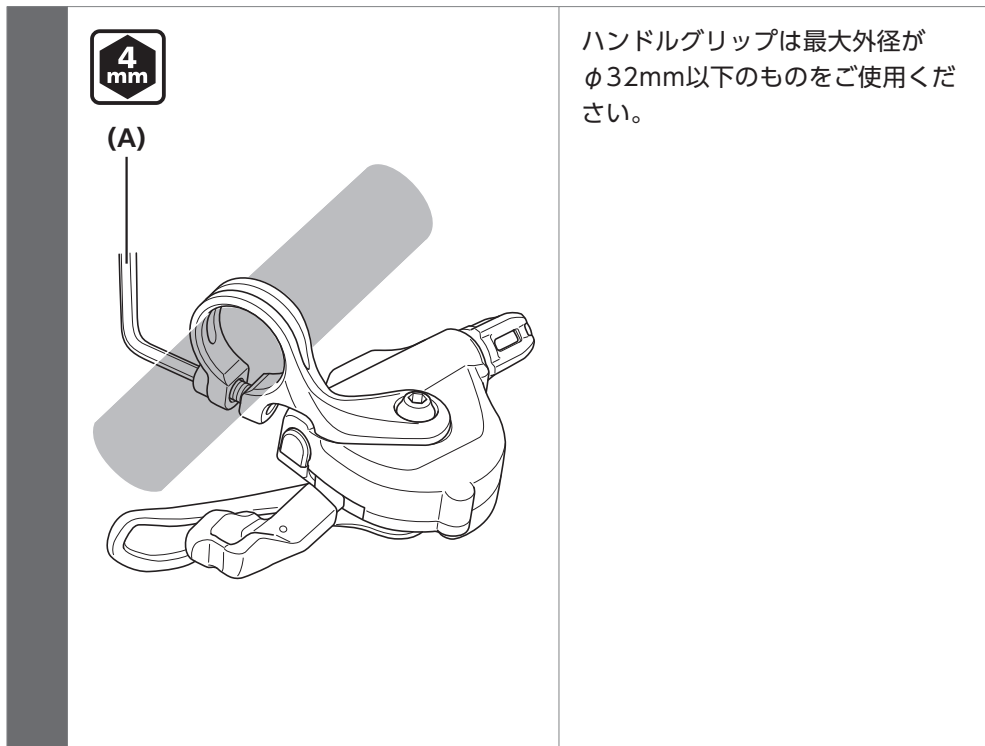
製品の取付け、調整、メンテナンスには下記の工具が必要です。

工 具		工 具	
	2mm六角レンチ		プラスドライバー#1
	4mm六角レンチ		

取付け

取付け

■ ハンドルバーへの取付け (ノーマルタイプ)



(A) 4mm六角レンチ

締付けトルク



3 N·m

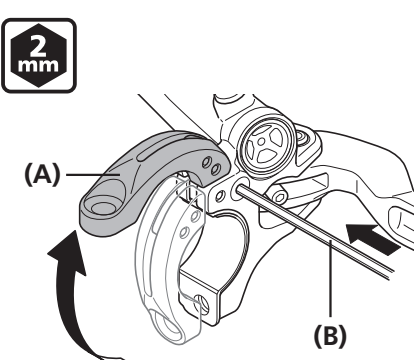
注 意

推奨締付けトルクにおいても、カーボンフレーム (ハンドル) の場合には、フレーム (ハンドル) への損傷ならびに固定不十分となる可能性があります。適切なトルク値に関しては、完成車メーカーまたはフレーム (ハンドル) メーカーでご確認ください。

- ブレーキ操作と変速操作に支障をきたさない位置に取付けてください。
- ブレーキ操作に支障をきたす場合は組合わせ使用しないでください。

■ ハンドルバーへの取付け (I-spec II)

1



図のように六角レンチでブレーキレバーのクランプバンドを開きます。

(A) クランプバンド
(B) 2mm六角レンチ

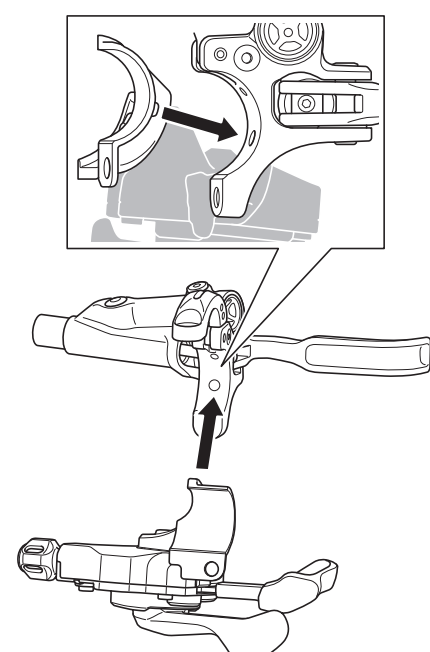
2



クランプバンド内側に接着されているアダプターを取外します。粘着面が残っている場合には取り除いてください。

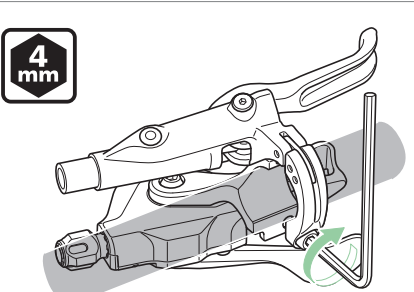
(A) アダプター

3



シフティングレバーブラケットの突起とブレーキレバーブラケットの穴位置を合わせて取付けます。

4



六角レンチでブレーキレバーのクランプバンドを固定します。

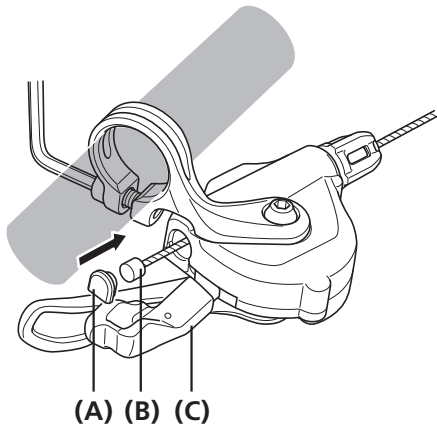
締付けトルク	
	6 - 8 N・m

メンテナンス

メンテナンス

■ インナーケーブルの交換

ノーマルタイプの場合



図の(C)を操作してチェーンを最小チェーンリング / 最小スプロケットにセットし、インナーケーブルを取付けます。

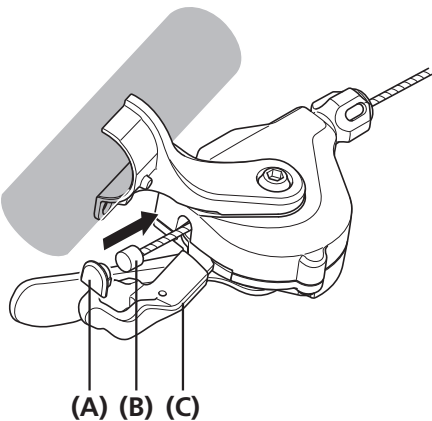
インナータイコ穴キャップを取外し、ケーブルを取付けます。

* イラストはリア側レバーです。

- (A) インナータイコ穴キャップ
- (B) インナーケーブル
- (C) レバー

仕様	レバー操作回数
2段	1回以上
11段	10回以上

I-spec II の場合



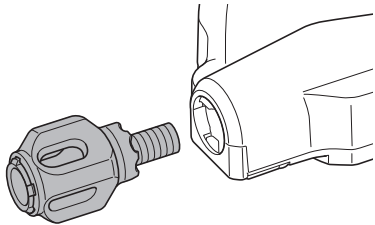
■ シフティングレバーユニットの交換と組立

分解および組立は、ユニット部の交換時のみに行ってください。

1

フロントディレイラーまたはリアディレイラーのケーブル固定ボルト(ナット)を緩め、インナーケーブルを取付け時と同じ要領でシフティングレバーユニットから抜き取ります。

2



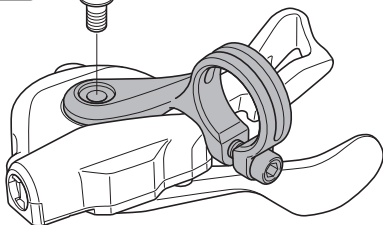
調整ボルトを外します。

3

ノーマルタイプの場合



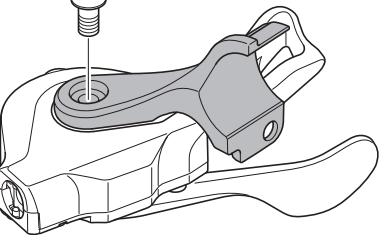
(A)



I-spec II の場合



(A)



ユニット固定ボルトを外します。

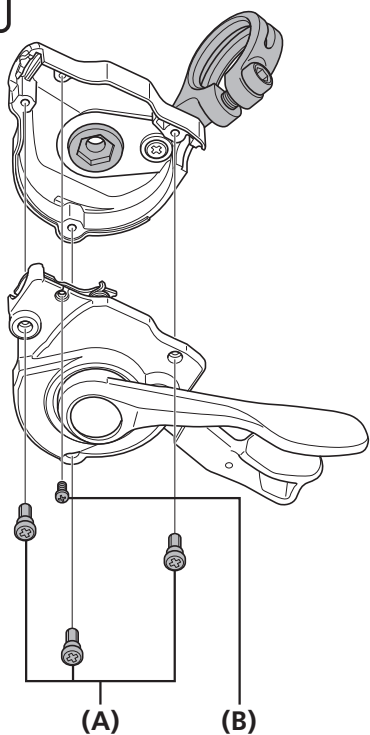
(A) ユニット固定ボルト

締付けトルク



2.5 N·m

ノーマルタイプの場合



シフティングレバーユニットの取付けネジを4本とも外し、図のようにシフティングレバーユニットを外します。

* 取付けは逆の手順で行ってください。

- (A) シフティングレバーユニット取付けネジ (大)
- (B) シフティングレバーユニット取付けネジ (小)

<シフティングレバーユニット取付けネジ (大)>

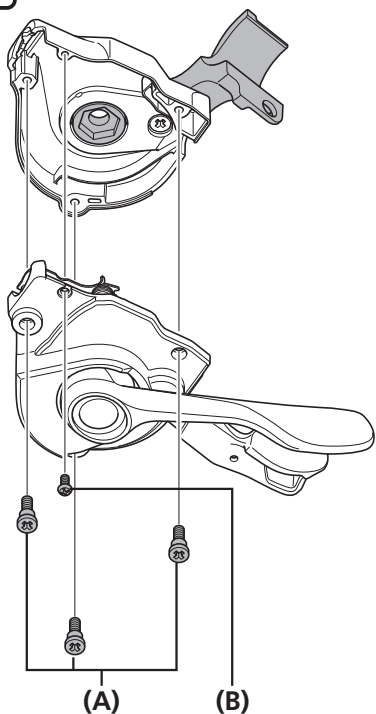
締付けトルク	
	0.15 N·m

<シフティングレバーユニット取付けネジ (小)>

締付けトルク	
	0.08 N·m

4

I-spec II の場合





製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。

お客様相談窓口

☎ 0570-031961 Fax. 072-243-7847

株式会社 **シマノ**
堺市堺区老松町3丁77番地 〒590-8577